



川俣小学校「学校だより」

輝くひとみ

令和3年7月2日(金) 第15号

教育目標
 ☆すすんで学ぶ子ども
 ☆思いやりのある子ども
 ☆ねばり強い子ども
 ☆たくましい子ども

発行者 校長 本名 武



道徳教育の充実

左右の写真は道徳科授業、1年1組「わがままな行い」(教材:かぼちゃのつる) 1年2組「正直なところ」(教材:きんのおの)の様子です。先日は5年生のいじめを主題にした道徳科授業を参観しました。道徳教育は、学校の教育活動全体を通じて



行われています。国語科には国語科の、理科には理科の道徳教育が存在します。例えば学校行事「ふれあいフィールドワーク」でも、動植物等の観察やふれあう価値「自然愛護」「生命の尊さ」、縦割り班みんなで楽しく過ごす「親切、思いやり」、安全に行動できる「規則の尊重」等々、様々な道徳的価値が内在しています。道徳科は、それら道徳教育の要として道徳教育の内容項目に関わる指導を補ったり(補充)、深めたり(深化)、捉え直したり発展させたり(統合)する役割を担っています。子どもたちには、来年度の小学校再編を前に、他校の新しい級友等と楽しく生き生きと新しい川俣小学校の歴史と伝統を築いていってほしいと思います。そのためには、より一層、相手の立場になって考えることができる子、思いやりの気持ちで人に接することができる子になってほしいと思います。子どもにありがちな前からこの学校にいたからどうのとかの感覚、だからこそできることと慎むべき言動などについても考えさせていきたいと思います。



食育の授業



外部から栄養教諭の方を招いて食育の授業を行っています。先日は3年生が熱中症予防等のために、「飲みもののとり方」について考え学び、自分の生活に生かそうと



していました。「のどが渴いたら飲む」認識から「渴く前に」「こまめに」の大切さを自覚していました。また、6年生は大人でもセルフコントロールが難しい「おやつとり方」について学びました。「おやつをとり過ぎないためには?」という難問に対し、「分かっちゃいるけど・・・」「人間だもの・・・」という話合いの声が聞こえてきました。本音で問題解決に向けて話し合うことができるすごい6年生だなといつも感心します。さて、このことは「おやつ」ばかりでなく、ゲームやインターネットのやり方や時間等にもつながる課題です。将来の健康で豊かな生き方のために食育は貴重な学びです。



雨の日の交通安全



現在、春日神社参道が通行できないために、バスプール沿いの歩道が大変混み合っています。狭い歩道は中学生とすれ違う形になり、特に雨の日などは、傘の分スペースがとられるので、互いに1列ですれ違うしかありません。くれぐれも車道にはみ出さないよう指導していますが、ご家庭でもなおご指導いただければ幸いです。一日も早く参道鳥居等の改修ができるよう働きかけていきたいと思っています。